

Doc. No.: NR220727

2022年7月27日

株式会社SCREENホールディングス

半導体製造装置の生産・サービス体制を強化 ～彦根事業所ならびに国内グループ会社3社において設備投資を実施～

株式会社SCREENホールディングスはこのほど、長期的な成長が続く半導体製造装置市場の需要拡大を念頭に、彦根事業所に半導体製造装置事業（以下、SPE事業）の新工場となる「S³-5（エス・キューブ ファイブ）」の建設、ならびに国内グループ会社3社への能力増強投資を決定しました。

近年の旺盛な半導体需要をけん引してきたDX（デジタルトランスフォーメーション）、EV・自動運転などの車載関連、IoTインフラの普及に加え、GX（グリーントランスフォーメーション）分野への投資意欲や、メタバースなど新たな技術領域の進展に伴い、データセンターを中心に半導体デバイスへの需要は世界規模で拡大しています。そのため半導体製造装置市場では、一時的な調整局面が見られるとしても、長期的には高水準の成長が続くと見込まれています。

これらの市場動向を受けて当社は、長期的な視点に立ち、盤石な生産・サービス体制を構築するため、彦根事業所ならびに国内グループ会社3社への能力増強投資を決定しました。投資総額は約160億円（内訳は次ページに記載）となり、2023年1月に操業開始予定の「S³-4（エス・キューブ フォー）」に続く大型投資となります。

今回の設備投資の中核となる新工場「S³-5」は、洗浄装置の生産能力増強に向け、部品仕分け機能や装置・ユニットの組み立て機能を強化。主力工場である「S³-3（エス・キューブ スリー）」や、建設中の「S³-4」と連結することで、生産開始から出荷まで従来に増して効率的な生産フローを実現します。また、富山県のグループ会社では今回の投資により、ユニット組み立てから出荷までの一貫生産が可能になるなど、グループ全体の生産能力向上・効率化を図る内容となっています。

他にも、保守・サービス体制強化の一環として、熊本県に最先端機器のトレーニングセンターを含む新たなサービス拠点となる新棟の建設や、洗浄装置の部品加工強化のため、福島県のグループ会社において能力増強を行うなど、サプライチェーン全体の強化を目指します。

なお、今回設置する全てのクリーンルームに省エネルギー対応の空調設備を導入するなど、生産設備の環境負荷低減に向けた取り組みについても継続して進めています。

今回の設備投資により、SPE事業全体における生産能力は約20%^{*}アップとなり、長期にわたって成長が続く半導体業界への装置の安定供給を可能にします。当社はこれからも、半導体製造装置のさらなるシェア拡大を目指すとともに、収益性向上と競争力強化を図っていきます。

※ 「S³-4」稼働後の生産能力との比較。SCREEN SPE ワークス、SCREEN SPE クォーツでの投資効果を含む。

■彦根事業所

<新工場の概要>

名 称：「S³-5（エス・キューブ ファイブ）」（S³はSafety、Smart、Speedの頭文字）
所 在 地：滋賀県彦根市高宮町480-1
建築面積：約4,500平方メートル
延床面積：約13,534平方メートル
構 造：鉄骨造り 地上3階建て
総 工 費：約80億円
操業開始：2024年1月予定
主な業務：主力製品である枚葉式洗浄装置の生産など

■国内グループ会社

株式会社SCREEN SPE サービス

<熊本エリアでの保守サービス拡大に伴う新棟建設>

所 在 地：熊本県上益城郡益城町小谷2083番7
総 工 費：約5億円
竣 工：2022年10月予定
主な業務：半導体製造装置の保守サービス

株式会社SCREEN SPE ワークス

<拡張整備>

所 在 地：富山県高岡市本郷二丁目300-1
総 工 費：約55億円
竣 工：2023年7月予定
主な業務：半導体製造装置（洗浄装置）の組み立て、検査、搬入、据え付け

株式会社SCREEN SPE クォーツ

<拡張整備>

(郡山工場)

所 在 地：福島県郡山市待池台1-15-4
総 工 費：約15億円
竣 工：2023年9月予定
主な業務：半導体製造装置（洗浄装置）の主要部品、石英ガラス洗浄槽などの生産

(いわき工場)

所 在 地：福島県いわき市勿来町酒井七反田22-4
総 工 費：約5億円
竣 工：2023年10月予定
主な業務：半導体製造装置（洗浄装置）の主要部品、石英ガラス洗浄槽などの生産